



移住者名	三村 拓洋・ひかり
都道府県	香川県 小豆島
移住先	愛知県⇒香川県
移住年	2012年
職業	会社員⇒農家&カフェ経営
家族構成	家族3人(夫婦2人+子ども1人)
移住形態	1ターン

Q. 移住したきっかけは？

名古屋では共働き核家族という形で生活していました。子どもができるまでは夫婦2人で働きながら気ままに生活していましたが、子どもができてからは、家事、子育てを分担しながら、忙しい毎日を送っていました。消費するために働いて、そのために自分たちの大切にしたい暮らしの時間が少なくなってしまう、夜ごはんを家族そろって食べることはほとんどありませんでした。

そんな中で、家族が体調をくずしたり、東北で大きな震災が起こったり、自分たちの生き方を考えるきっかけが重なり、都会での会社員生活をやめることにしました。生き方を変えるために、祖父の家がある小豆島へ移住。生きること自体を働くことに、できるだけ自分たちの手で暮らしにかかわるものをつくる生き方に切り替えました。

Q. 移住の際不安に思ったことは？

基本的にはなんとかなる！というスタンスなので、あまり不安に感じたことはありませんでした。最初のうちは収入もほとんどないだろうと覚悟していたので、ある程度貯金も用意して行きました。友人関係も、移住する前からSNSを通して何人かつながっていて、その方たちが紹介してくれたりして、あっという間に知り合いが増えていきました。ひとつ気になっていたのは娘のこと。移住した時、娘は5歳(幼稚園年中)で、新しい環境で馴染めるかどうかそれが心配でした。やはり最初の数ヶ月は、言葉が出なかったり、上手に気持ちを伝えられなかったようでしたが、そこは子どもパワー。2,3ヶ月もすればあっという間に島の子になっていました。

Q. 移住して良かったことは？

「家族で毎日夜ごはんを一緒に食べられる！」それがとてもうれしいです。

農業をするようになって、もしかしたら移住する前よりも忙しくなったのかもしれませんが、家を拠点にして働いているので、いつもなんとなく近くに家族を感じていられます。

今は自分たちで働く時間をコントロールできるので、家族と過ごす時間を大事にできます。

それと、おもしろい知り合いがたくさんできました。島内の友人もそうですが、今までの生き方だったら会えなかっただろう憧れの人とつながることができたり。人とのつながりが人生をより楽しいものにしてくれます。



Q. 移住を考えている方へメッセージ

もし小豆島へ移住しようと考えていたら、一度ぜひ遊びに来てください。そしていろんな人（役場の人やお店の人、SNS でいろいろ発信してる人など）と話してみてください。島のことは島の人に聞くのが一番。私たちも移住する前に何人かの人に会いにいき話を聞きました。

自分たちの思いを伝え、どんなことがしたいか話せば、そこから何か動き出すかもしれないし！最終的に決めるのは自分。いろんなことを考えすぎてしまうと移住ってできないと思います。

移住したいという強い気持ちがあるなら、あとは勇気と覚悟。

決断したらどんどん進んでいくと思います。